

製品名: NeuroD2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86940**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | - |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:1000-1:5000 |
| 分子量 | Calculated MW:41 kDa; Observed MW:41 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--------------------|
| 遺伝子名 | NeuroD2 |
| 別名 | NDRF; bHLHa1 |
| 遺伝子 ID | 4761 |
| SwissProt ID | Q15784 |
| 免疫原 | ヒト NeuroD2 の合成ペプチド |

背景

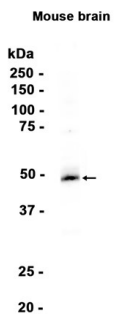
この遺伝子は、神経原性塩基性ヘリックス・ループ・ヘリックス（bHLH）タンパク質の neuroD ファミリーに属するタンパク質を

コードしています。この遺伝子の発現は、Eボックスと呼ばれる特定の DNA 配列を含む GAP-43 プロモーターなどの神経特異的プロモーターからの転写を誘導します。ヒト遺伝子産物は、アフリカツメガエル胚の非神経細胞において神経分化を誘導することができ、神経細胞の運命決定と維持に役割を果たしていると考えられています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



NeuroD2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウス脳組織抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。